

# たんあよ

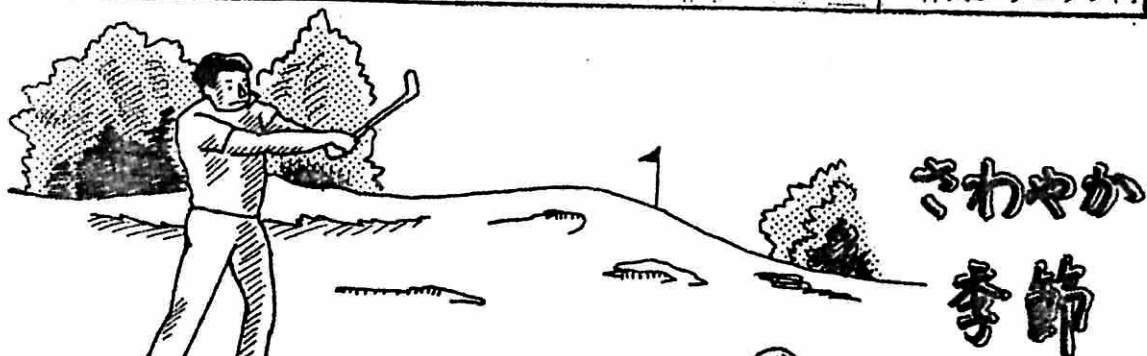
発行日

63年6月号

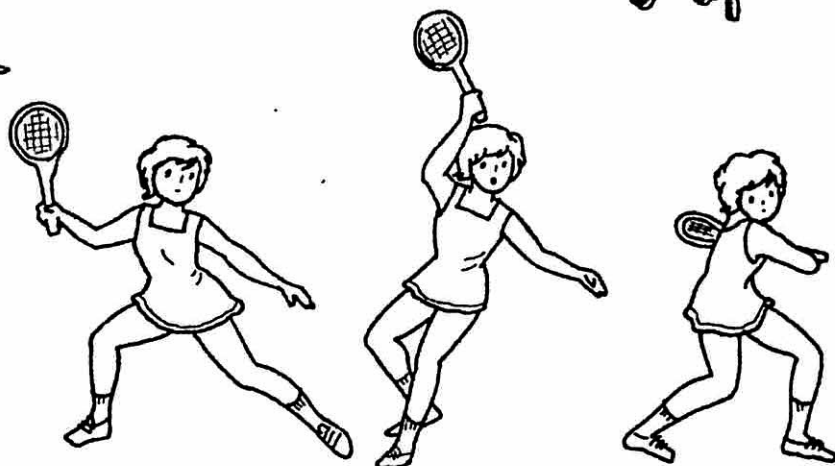
第102号

編集発行

釧路地方腎友会  
釧路市新富町1-7  
林田クリニック内



外で  
スポーツ  
楽しく



## ◎ 目次 ◎

- ・ 道腎協第11回定期総会に参加して \_\_\_\_\_ 1
- ・ 道腎協役員名簿 \_\_\_\_\_ 2
- ・ 腎臓移植をして \_\_\_\_\_ 今井 伸子 \_\_\_\_\_ 3・4
- ・ 横浜ブーラブラ \_\_\_\_\_ ○○○○男 \_\_\_\_\_ 5・6
- ・ 63年度釧路地方腎友会行事計画一覧 \_\_\_\_\_ 6
- ・ 暦の起源(その3) \_\_\_\_\_ 7・8
- ・ クロスワードパズル \_\_\_\_\_ 9
- ・ クイズの答、会員の動向、お知らせ \_\_\_\_\_ 10

## 道腎協結成10周年記念・第11回定期総会に参加して

事務局長 橋本 巖

5月22日(日)午前9:30から札幌市の道庁別館において道腎協の第11回定期総会及び記念講演が開催されました。

私も役員として参加しましたので、その様子をお知らせしたいと思います。

総会は開会の挨拶に続いて、この1年間に亡くなられた方々に対して1分間の黙祷を捧げました。その後、岩崎薫道腎協会長の挨拶があり、今日の情勢について話されました。ついで、来賓の大橋道議会議員、平野哲夫先生の祝辞をいただきました。その後、早速議事に入りましたが、私は前日の運営委員会で議長に選ばれておりましたので壇上に上って議事を進めることになりました。まず最初は、昭和62年度の活動報告を中村事務局長が行いました。その中では特に道内の腎バンク登録者数が9395人で1万人に満たないこと、患者総数が3800人を越えたこと、会員数が1975人になったことなどが報告されました。その後、会計報告・監査報告が承認され、新年度活動方針を岩崎会長が提案しました。その中では、①腎バンク登録拡大、②骨障害に関するシンポジュームの開催、③国会請願署名募金の継続、④街頭キャンペーンの実施、⑤腎疾患総合対策の推進などを中心に据えた内容が提案され承認されました。さらに、大会スローガンが力強く宣言されました。

その後、新年度役員を選出にうつりました。会長以下は別表どおり提案・承認されました。総会宣言も採択され、こうして議事が終了し議長をつとめた私も解任され、ホッと一息をつきました。

午後から行われた太田和夫東京女子医科大学教授の記念講演では移植の過去・現在・未来について講演されました。その中で特に印象に残ったのは「脳死」の問題でした。

脳死というのは大脳、小脳、延髄のいずれもが死んでしまった状態をいうのだそうです。従って、呼吸をさせる働きのある脳が死んだら人口呼吸器をつけないと心臓も止まってしまう。ですから、「脳死」とは人の死と言えるのだということでした。

日本で昨年実施された腎移植の70パーセント以上は生体腎であり、死体腎は9例にすぎないそうです。また実際に提供者が死んで、腎臓を提供したくても連絡がつかないために、腎臓がムダになってしまうことも少なくないということです。死体腎の場合は死後60分以内に腎臓を取り出して冷やさないと使えなくなるので時間との闘いだそうです。せっかく提供された腎臓がムダにならないように厚生省ではオンラインシステムを導入しようとしているそうです。

太田先生の講演を聴いて、腎臓移植を受けたくなくなった人もかなりいたのではないかと思います。

(以上報告を終わります)

# 昭和63年度役員

## 運 營 委 員

副 会 長  
会 務 局 長  
運 務 委 員  
会 計

岩 崎 蕨 (札 幌)  
廣 岡 夫 (苫 小 牧)  
上 田 弘 (釧 路)  
鈴 木 啓 三 (札 幌)  
津 野 嘉 龍 (小 樽)  
中 野 龍 和 (道 南)  
堀 井 本 好 (札 幌)  
宮 平 原 村 隆 ( )  
川 佐 藤 隆 健 ( )  
柳 藤 窪 本 健 (室 蘭)  
木 芳 賀 幸 一 (北 見)  
一 雄 務 (旭 川)  
一 雄 務 (十 勝)  
一 雄 務 (札 幌)

## 幹 事

幹 事

大 西 政 弘 (札 幌)  
岡 根 德 政 ( )  
雨 宮 英 子 ( )  
斎 藤 一 子 (小 樽)  
池 藤 昌 夫 (旭 川)  
乙 田 利 男 (留 萌)  
山 竹 昭 治 (稚 内)  
渡 下 辺 生 (道 南)  
栂 沢 弘 (苫 小 牧)  
石 井 光 義 (室 蘭)  
橋 本 一 義 (十 勝)  
東 野 正 夫 (北 見)  
金 藤 上 亮 茂 (網 走)  
須 井 田 良 明 (岩 見 沢)  
山 野 中 林 市 稔 (江 別)  
田 小 中 林 夫 (浦 河)  
岡 村 安 江 康 昌 德 良 和 (札 幌)

会 計 監 査

## 組 織 ・ 財 政 委 員 会

委 員 長  
副 委 員 長  
委 員  
副 委 員

中 野 龍 一 (道 南)  
柳 本 藤 一 (旭 川)  
須 橋 本 亮 (夕 張)  
山 田 良 明 (釧 路)  
山 田 良 明 (岩 見 沢)

委 員 小 林 康 夫 (浦 河)  
村 本 德 雄 (札 幌)

## 広 報 ・ 調 査 キ ャ ン ペ ー ン 委 員 会

委 員 長  
副 委 員 長  
委 員  
副 委 員

鈴 木 啓 三 (札 幌)  
川 窪 健 次 (北 小 樽)  
津 野 龍 和 (旭 川)  
佐 藤 昌 節 (滝 川)  
渡 井 藤 一 昌 子 (小 樽)  
齊 藤 田 治 (根 室)

## 腎 疾 患 総 合 対 策 委 員 会

委 員 長  
副 委 員 長  
委 員  
副 委 員

上 田 弘 (釧 路)  
佐 藤 昇 一 (室 蘭)  
大 西 政 弘 (札 幌)  
池 野 男 (留 萌)  
金 木 正 夫 (網 走)  
田 村 中 幸 雄 (十 勝)  
中 幸 稔 (江 別)

## 編 集 委 員 会

委 員

鈴 木 啓 三 (札 幌)  
平 原 立 身 ( )  
宮 本 好 和 ( )  
雨 宮 英 德 ( )  
村 本 宮 本 雄 彦 ( )  
堀 井 和 彦 ( )

## 全 腎 協 派 遣 役 員

副 会 長 廣 岡 達 夫 (苫 小 牧)  
幹 事 川 村 隆 志 (札 幌)

## 道 難 病 連 派 遣 役 員

代 表 理 事 岩 崎 和 彦 (札 幌)  
理 事 堀 井 啓 三 ( )  
評 議 員 芳 賀 務 ( )  
津 野 嘉 龍 (小 樽)  
栂 沢 弘 (苫 小 牧)  
柳 本 和 彦 (旭 川)  
堀 井 原 真 理 子 ( )  
芳 賀 務 ( )  
宮 本 好 和 ( )  
大 西 政 弘 ( )

事 業 資 金 委 員 堀 井 原 真 理 子 ( )  
女 入 社 編 集 委 員 芳 賀 務 ( )  
検 診 相 談 委 員 宮 本 好 和 ( )  
児 童 教 育 委 員 大 西 政 弘 ( )  
医 薬 災 害 薬 害 対 策 委 員 大 西 政 弘 ( )

## 腎臓移植をして

林田クリニック 今井 伸子

夜間透析をしながら社会復帰をして、元のOL生活に戻り約3年、最後の1年は忙しさのせいか、月・水・金は5時になると隠れるように抜け出して 病院に走り、人工透析をして、家に帰って寝て、次の日は残業……………。

そんな生活に疲れとストレスがたまっていた頃、移植の話が進んできて7年間働いてきた会社を人生の一区切りにと退職しました。

前々から父は いつでも腎臓をあげるつもりだと心に決めていたのはわかっていたが、釧路での事例も少なく、去年の6月30日に札幌市立病院に入院したときは希望と不安の入り交じった複雑な気持でした。暑さに慣れないせいか、食事が喉を通らず、透析中も具合が悪くなったりしましたが、1ヶ月前に移植した工藤さんや、病院の皆なに励まされて7月16日の手術の日がきました。

手術は、四年間の透析で無尿だったせいでポウコウが萎縮して尿管もねじれていたらしく 午後1時から10時頃までかかったそうです。麻酔から醒めた最初の頃は床ずれになったように体中が痛くて、無菌室でついていてくれた看護婦さんに体の位置を変えてもらっていました。その次には、ポウコウが異常に震えるのがわかり、移植した腎臓が爆発するんじゃないかと真剣に悩みました。睡眠薬をいくら飲んでも 何日も眠れずに、半分ノイローゼになり、神経科の先生にみてもらったりしました。ついには、母がマスクをしたまま無菌室に泊まったりして、先生や家族に心配のかけどうでした。

申し訳ないけれど、腎臓を提供してくれた父のことはすっかり忘れていました。でも一度、軽い拒絶反応がきたのと、輸血と薬の副作用の為に一時的に肝臓機能が上がった以外は、経過はいたって順調でした。やっと無菌室からでて、初めてトイレに入った時は四年ぶりのせいか、ただ、ただ「出たのかなあ」と変な感じでした。でも、感動する暇もなく、その日は20分おきに50回位もトイレに通い、新記録だといわれてしまいました。それから何日かたって外出してもいいということになり、大通り公園を散歩しました。1ヶ月前に同じ道を歩いた時は、父につかまりながらやっとのことで歩いていたのが、うそのように元気で気持が悪くなるほど汗が出て、足は宙に浮いたようでした。

調子がいいので、そのまま地下街に入り、ワンピースまで買って帰り 看護婦さんに笑われてしまいました。

移植した人は皆、最初に食物がおいしくなったと本にかいてあった通り、最初に食べたオカユの味が忘れられません。母が移植したら一番先にと、高価なメロンを買ってく

↓  
れましたが、どういう訳か一口も食べたくなく せっかくだからと無理して少しだけ食べたのを思い出します。不思議なことに、あれだけ飲みたかった炭酸飲料や果物は全然ほしくなく、今でも飲むのは牛乳とウーロン茶。

体重が増えすぎたのとプレドニンの副作用で顔がはれてしまった以外は透析前に戻ったようです。でも、調子にのって夜更かしをすると耳鳴りがしたり、だるくなったりするし、無理して働いて入院をした人も、実際にいると聞いたので、「健康になった」と自信過剰になりず透析中と同じように自己管理をしていくことが大切だと思いました。

この四年間、辛いこと 悲しいこともありました。友達が体験できないことや、感動することも沢山ありました。ヘマトが「6しかないとき、1月の寒い日に「1日3回ごはんを食べて歩いて病院まできなさい」と言われ、その時は鬼のようにも見えましたが、本当は とても優しい林田の婦長さん。そして、その時必ず自分のごはんをとって歩いて 一緒に食べてくれた今は亡き小野寺さん。いつも励ましてくれた酒井さん、早く元気になってね、いつも明るい夜間の人たち、終わってからこっそり食べた○○○○美味しかったね。いつも一緒にいてくれた対馬さん。八つ当たりをしても黙って聞いてくれた両親、それに、林田先生やスタッフの人たち。移植してくれた平野先生……。

今 改めて 感謝の気持ちでいっぱいです。

わたしは、透析中も きっといつか良くなる、元気になってやると思っています。

人工透析も移植も この10年で めざましく進歩しているのだから 此れから1年また1年 もっともっと良くなることを期待します。私も これからもズーッと腎友会の一員でいたいと思っています。



## 横浜ブーラブラ

〇〇〇〇男

3月20日(日)に釧路空港からDC9ジェット機に乗って羽田空港に向かった。

約一時間ほどで羽田に着いた。そこから路線バスに乗り横浜駅へ。途中、中央高速道路を走るバスの窓から見える景色は何もかもがくすんだ色に見えた。建物、道路、空気みんな灰色に覆われた感じがした。

横浜駅からバスを乗り換え、目的地へ。停まるバス停の名前は歴史を感じさせるものが多くみられた。横浜スタジアムも近くに見えたが、残念ながらゲームは行なわれていなかった。

3月21日(月)は横浜中央クリニックという所で人工透析をうけた。横浜駅東口近くの金港ビル5階にある病院で、窓の下を京浜東北線などが行き交っていた。婦長さんをはじめ、看護婦さんたちは皆親切で美人?知らない病院で緊張したせいか、血圧が下がり苦しい思いをした。それでもなんとか透析が終り、歩いて街へと向かった。山下公園の近くまで来たところ、有名な横浜中華街が目に入った。釧路でいえば北大通りくらいのところ両側に隙間なく店が並んでいる。料理店、まんじゅう屋、チャーシュー専門店、ザーサイ専門店、お土産屋など、全てが中華、中華……。更に、それを見て歩いている人の多いこと。私は口を開けてポカーンと見ているだけでした。それでも、我に帰った時、空腹なのでその辺の料理店に入り何かを食べることにした。しかし、田舎者は辛いもの。メニューを見ても何を頼んでいいのかサッパリわからず、結局チャーシュー麺とギョウザを頼んでしまいました。出てきたチャーシューメンといえばソーメンみたいな細い麺で、ギョウザなどは1コ10センチもあるような大きいやつ。見ただけで腹一杯になってしまった。それでも勿体無いので何とか食べて店を出たのでした。

そのまま、今度は港が見えるが丘公園にむかった。石段がかなり長く続く道を、疲れながら、ゆっくり登っていった。頂上に着くころに雨が降り出し、ついていないことに腹をたてながら港を見学し、宿泊している親類の家に帰った。

「とにかく車が多かった」



横浜駅の近くには、ソゴウデパートがあり、その大きさたるや釧路にあるデパートの数倍はあろうかと思うくらい。地下街をあるいていると、紙を敷いて寝ている人も見られた。

とにかく人が多い。こんなに人がいて酸素が足りなくならないのだろうか、心配になった。それから、街を歩いていて気がついたことは、お年寄が多いということでした。80を過ぎたと思われるおじいさん、おばあさんが足取りもしっかりと歩いていました。横浜は暖かいので家にとじこもっていられないで、外に飛び出すのかもしれませんが。

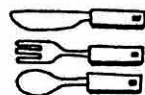
横浜では2回人工透析を受けたが、スタッフは親切で、機械なども釧路とほとんどかわっていなかった。患者さんたちも明るく、果物の話やピクニックの話などを笑いながらかわしていました。

今回私は、5泊6日の日程で旅行してきましたが、やはりいくらか疲れしました。それでも無事に帰って来られたので 又行ってみたいと思いました。会員の皆さんも どこか遠くへ出かけてみてはいかがでしょうか。きっと、何かを発見することでしょう。私も、釧路での生活に何か弾みがついた旅行となりました。

昭和63年度

### 釧路腎会行事計画一覧

4月	
5月	総会準備
6月12日	釧路地方腎友会総会・交通費支給
7月24日	日帰り登山
8月	各病院野遊会
9月24～25日	6地区交流会（網走） 役員のみ
10月1日～2日	釧路腎会一泊旅行
10月	総会・講演会・交通費支給
1月	釧路地方腎友会新年会



※ 一年間の予定を載せましたので、会員の皆さんの一年間の予定を立てるときの参考にしてください。



## ★ 曆 (カレンダー) の起源 (その3)

前回4月号では、一年を24の季節に分類した二十四節気について述べました。

紙面の都合で2ページに納めたため読みずらかったことと思います。二十四節気を更に分類して七十二候(しちじゅうにこう)と言う季節の分類もある。かなりの長文となるのでまたの機会に述べる事とします。

★ 今日、旧曆で使われていた「大安・仏滅」(六曜星、ろくようせいと言う)についてお話ししましょう。

六曜星は足利時代末頃に中国から伝来し、曆に掲載されて日の吉凶を示すものとして使われた。特に明治以降は他の曆注(説明書き)が禁止されたり衰えたりするのに代わって盛んに用いられ現在に至っている。

中国の小六壬法が起源であろうと言われ、時代によって表現や順序も異なっている。現行使われているもののみ説明しましょう。

### 1. 先勝日(せんしょう日・略して先勝と言う)

万事、朝から昼までがよく、自分の方から事を始めれば吉という。急ぎの事や公事沙汰、訴訟に適する日とされる。

### 2. 友引日(ともびき日・略して友引)

何事も引き分けて勝負がつかない日。朝晩は吉。葬礼を出すと、一緒に誰かが死の世界へ引かれるという。現在に至っても、なお、友引の日には公営の火葬場ですら休日として仕事を中止する。

### 3. 先負日(せんぷ日・略して先負)

公事や急用を忌み自分から事を始めず控え目にし、仕かけてくるのを待つのがよいとされる。朝から昼間では凶。昼過ぎから日暮れまでは吉。

### 4. 仏滅日(ぶつめつ日・略して仏滅)

万事に凶とされる日。病めば長引くとする説もあり、移転、開店などを忌み禁ずる。何事にも手を出さないのをよしとする大悪日。西洋では十三日の金曜日を忌み嫌う。

昭和52年5月13日は金曜日、13日、仏滅と重なった。東京のある結婚式場ではこの日、無料結婚式招待の企画を発表したところ、全国から862組みの申し込みがあったという。ただし、応募者の中には抽選で当たっても、親や親戚に反対されたり、婚約者から縁起が悪いといわれて辞退した人もいたというから、まだまだこの禁忌は後を断っていないことがうかがえる。



### 5. 大安日(だいあん日・略して大安)

すべての事に吉であるとされ、旅行、移転、店開き、婚姻はもとより、勝負事にも吉ということで、大安に当たる日の結婚式場は盛況を極める。ただし、勝負事など大安は相手にとっても大安であるからどのように解してよいか判断に迷わされる。

余談ですが、第二次大戦の端緒を作った真珠湾攻撃は、昭和16年12月8日の大安であったという。時差の関係でアメリカの方は7日に当たり、この方は仏滅である。ただし、ハワイへ行くには日付変更線の東経180度線を越えねばならない。どのように判断すればよいのかよくわからない。

大安もあまりあてにならない。それともこの吉凶は西欧にまでは及ばないのであろうか。

### 6. 赤口日(しゃっこう日・略して赤口)

万事に凶で大悪日とされるが、正午だけは吉という。赤口という字の連想から刃物で怪我をする日であるといわれ、大工さんなどには特に嫌われたらしい。

★六曜星はどのようにしてカレンダーに割り振りされるか、

一月は先勝から始まって以下友引、先負、仏滅、赤口の順で繰り返す、月の終わりで打ち切りとなり、二月は友引から始まって同じ順序で繰り返す。この結果、同じ月日の六曜星は、年が変わっても変化することがない。

★各月の初日(一日)の六曜星は次の通りとなります。

一月一日は	先勝	七月一日は	先勝
二月一日は	友引	八月一日は	友引
三月一日は	先負	九月一日は	先負
四月一日は	仏滅	十月一日は	仏滅
五月一日は	大安	十一月一日は	大安
六月一日は	赤口	十二月一日は	赤口

★ カレンダーの作成、

毎年2月1日付で総理府より発行される官報の「資料欄」に翌年の暦の主要部分が「〇〇年暦要項」として記載される。これにもとずいてカレンダー屋さんは、カレンダーを作ります。

★ カレンダー作成の基礎資料となるもの、

天文学、航海暦、キリストの聖書、仏教、国民の祝日に関する法律等膨大な資料が揃っている。天文学については未知のものがたくさんある。科学の方によって、これからも一つ一つ解明されていくことと思います。

(終わり・8月号に続く) K. H

# ヨコの力

- ①これには金と力がないといわれる。
- ②原稿用紙とペンで仕事をしている人。
- ③地獄の反対の方向にあるそうです。
- ④放送局の歌番組に送られてくる一のはがき。
- ⑤雨の日に開くもの。
- ⑥大うそつきの人の中の二枚あるとか。
- ⑦ここを耕して、農作物を作ります。
- ⑧正しい時刻のお知らせ。
- ⑨黄色くて美しい声で囀く小鳥です。
- ⑩ここには太公望が集まる。
- ⑪職場でもいい仕事をするためには一が必要。
- ⑫さいころや花札で勝負する。
- ⑬ネコのはねくとがっている。

中

# タテの力

- ①漁船が魚をさそい寄せるためにたく火。
- ②若者回きのリズムです。
- ③3月14日はバレンタインデーのーをする日とか。
- ④あやしは年中ーばかりいつてるよ。
- ⑤舞台の裏で働いている人。
- ⑥ろくな馬は出ないなかの競馬です。
- ⑦競交場のことですよ。
- ⑧簡単な方法、やり方を記したーものの本。
- ⑨ラーメンの上のことです。
- ⑩水つしんぐというところの腕の長さ。
- ⑪ああや、こうさじーをこねる人がいます。
- ⑫布団の中に入っている。

答

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

病院名

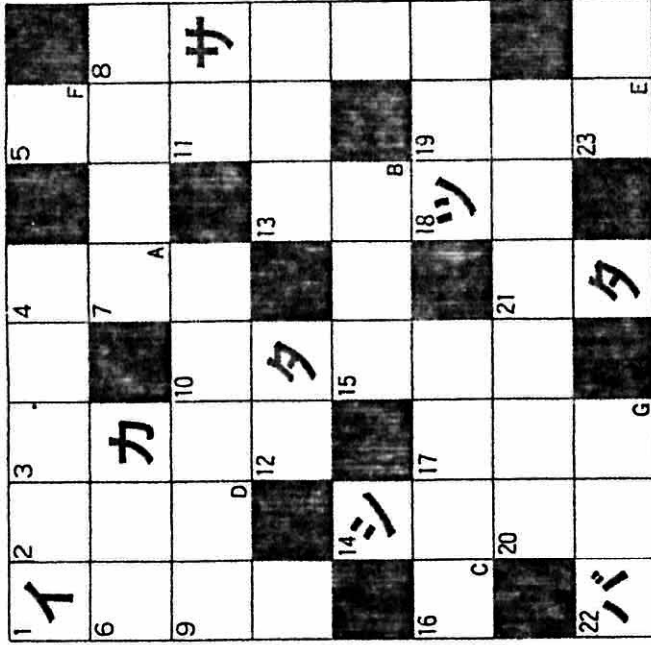
氏名

Challenge

# ビジネスクロスワード

解き方

各マスにカタカナを一文字ずつ入れてください。最後にローマ字のあるマスの七文字をABC順にこなぐと、答えの言葉がでます。



プレゼント  
もらえば嬉しい  
ものです。



◎ 正解者の中から10名に記念品を贈ります。

◎ 正解・当選発表は8月1号で

◎ 締め切りは6月30日

◎ 宛先 釧路市新富町1番7号林田クリニック内

釧路地方警友会事務局編集部

左記に記入の上、郵送または各病院の幹事さんへ。

## 会員の動向

### クロスワードパズルの当選者

山田 幸男	市立病院
小熊 裕子	協立病院
酒井 健一	林田クリ
久保 和子	"
砂原 良子	"
木口八重子	"
対馬美喜子	"
伊達千代子	"
本間 孝司	"

4月号の

クロスワードパズルの解答

「カワイイアクマ」



### ◎ 新会員

・ 早坂 要・林田クリ・63年6月より

### ◎ 変更事項

佐々木 満郎	協立病院	63年4月死亡
桜井 久子	市立病院	63年5月死亡
葛西 由春	市立病院	63年5月死亡

## お知らせ

☆ 6月12日は釧路地方腎友会の総会の日です。用事がなく、体調の良い方は全員参加しましょう。今年一年間の節目です。皆なが集って顔を合わせるのもいいものです。各病院の幹事さんに6月8日までに参加の有無を申し込んでください。  
(弁当の用意がありますので遅れずに)

### ☆ 通院交通費の支給について

62年度後期の通院交通費の支給が総会と同じ日に行なわれます。

既にお知らせしているように本人が来られない時には、簡単な理由を書いた紙と印鑑を各病院の幹事さんに頼みましょう。

★この日に取りに来ないと、もらえなくなりますので、気をつけましょう。

